

# Division Tryout ルール

1. 課題のスタート付近には番号が付いていて、各 Division で指定された番号の課題を登ります。  
制限時間 2 時間内でセルフジャッジ \* 施設は通常営業  
10 課題の完登数で Division が決定
2. スタートの条件は課題テープが張ってあるホールドに、手足（手は手首より先、足は足首より先）の 4 点を置いた状態でスタート。その他、条件付きの課題があった場合必ず取り付きに表示してあります。  
課題についての不明点は開始前にスタッフへお尋ねください。
3. 時間内の最終トライは認めます。
4. トライしている課題以外のホールドを使ってはいけません。間違って使用してしまったり触れてしまった場合、使用前のポジションに戻れたときは、競技をそのまま続行できます。戻れなかった場合は、そのトライを中断してください。  
\* ベーシック課題は触って大丈夫です。途中からの練習トライも OK です。
5. イベント前やイベント中は、課題のスタートホールド以外は触ってはいけません。
6. ブラッシングを本人がおこなうのは可能です。
7. 壁のボルト穴を手で使用することは禁止といたします。
8. 参加中にホールドの破損又は回転などストップしてしまった場合は、復旧の時間分延長とさせていただきます。
9. ホールドが破損した場合、代わりのホールドを用意いたします。  
開催会場の判断の元、コースの変化がない適したホールドをご用意いたします。

## 【Divison を持っていない新規の方】

1. 30 分以内で 5 段階に分かれたベーシック課題をトライしてもらいます。
2. 登れたコースのレベルに合わせて、挑戦する Division が変わります。